

二〇〇七年八月二日（天王寺）

秋風や洞穴閉ざす真田山	わかば
草花に通う風あり野路の秋	〃
湖の風通ふ天守の涼しさよ	ひかり
あめんぼの影が遊べる真昼時	〃
急坂の磴半ばなる蝉時雨	宏 虎
人気なき末社を訪へば秋の蝉	満 天

吟行句会みのる選

二〇〇七年八月二日（天王寺）